

「最優秀賞」の感性光る

高校生8人が美術展 室蘭



第52回高文連室蘭支部美術展で最優秀賞を受賞した8人の企画展

8月末に室蘭市で開かれた第52回高文連室蘭支部美術展で最優秀賞を受賞した8人の企画展が、市内知利別町の製鉄記念室蘭病院ギャラリーで開かれており、感性が光る油彩やペン画、造形など多彩な作品が来院者の目を楽ませている。

室蘭栄、室蘭清水丘、登別青嶺、伊達緑丘の各校2人が出品。室蘭清水丘3年の鎌田菜里さんの油彩「楽園」は女子生徒の腕や手、頭に大小カラフルな鳥が止まり、独特の空気感を醸し出している。同校2年の高橋桃香さんの漆芸「nebulia」は伝統的な装飾技法・螺鈿を取り入れ、個性的なオブジェに仕上げた。来院者らは、みずみずしい感性あふれる作品を1点ずつじっくり鑑賞していた。展示は今日28日まで。

(成田真梨子)